

事業所名

児童発達支援事業 ぼんど

支援プログラム

作成日

6 年

12 月

25 日

| | | | | | |
|-----------|-----------------|---|------------|-------------|---|
| 法人（事業所）理念 | | 子ども達が健やかに成長し、すべての子どもがその個々の可能性を最大限に発揮できるよう支援する。個々の発達段階や特性を尊重し、一人ひとりが笑顔で幸福を感じられるような社会全体の生きやすさにつなげていく。 | | | |
| 支援方針 | | <ul style="list-style-type: none"> ・安心して、楽しく、伸び伸びと過ごせる環境を作ります。 ・お子さまの「できる、できた」を大切に支援をしていきます。 ・「いつ、何をするのか」目で見て分かるよう視覚支援をしていきます。 （専門的な技法（Teacch、構造化、視覚的支援、感覚統合など）を学んだスタッフがお子さまに応じて個々に療育を行います。） | | | |
| 営業時間 | | 月～土 (日、祝日、年末年始を除く) | 9 時 00 分から | 15 時 00 分まで | 送迎実施の有無 あり なし |
| 支 援 内 容 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごせる環境を設定し、心身の安定をはかる。 ・朝と帰りの身支度（ロッカーにカバンをしまう、衣類の着脱等）、食事（箸やスプーン、フォークの使い方）、トイレでの排泄等の基本的な生活リズムを学びます。 ・視覚支援の活用による、自発的な行動や見通しを持つ | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・感覚運動や外活動、制作等の活動 ・散歩やトランポリン、公園等での粗大運動 ・ハサミの使い方やのりのつけ方、ひも通しやボタン、ファスナーの開閉、お絵描き等の微細運動 | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・視覚支援を用いた見通しの支援 ・絵カードを用いた、個別の予定表での活動 ・視覚支援を用いた個別支援（物の名前や色の違い、形や大きさ、時間、数量等について） | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・言語、絵カード、ジェスチャー等でのやり取り ・読み書きの練習 ・あいさつの仕方 ・対面学習での相手との距離感等を学ぶ | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・小集団活動（お集まりやゲーム、遊び等）を通して、順番やルール、お友達と協力することで相手の気持ちなどを理解する訓練 ・外出訓練等での社会のルールや公共マナーなどを学ぶ | | | |
| 家族支援 | | ・ご家族の希望による事業所内での面談や電話、メール、ご家庭への訪問等での対応 | 移行支援 | | <ul style="list-style-type: none"> ・保育園や幼稚園との情報の共有 ・就学に向けての情報共有 |
| 地域支援・地域連携 | | <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援連絡会への参加 ・外出訓練での地域との交流 | 職員の質の向上 | | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の情報の共有 ・各種会議での内部研修 ・外部研修への参加 等 |
| 主な行事等 | | <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り ・季節ごとの制作 ・外食訓練 等 | | | |